

日本企業のグローバル化と異文化コミュニケーション

教授 山本 雄一郎

1. 研究内容

経済がグローバル化するなか、日本企業は海外に進出し、国境を越えたビジネス活動が展開されています。日本企業のグローバル化はうまくいっているのか、それとも遅れているのか、グローバル化へ影響を与える要因は何か、日本人のビジネス上の異文化コミュニケーションの課題は何かなどを学びます。

本ゼミでは、単に理解を深め、知識を得るだけではなく、コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力も伸ばせるような発表・発言の機会が多くあります。

2. ゼミの進め方

《2年次》

異文化コミュニケーション・ビジネスコミュニケーションなどの文献を使い、輪読・ディスカッションを行う。また、各自が選定する新聞記事を発表し、ディスカッションを行う。合宿は夏期休暇および春期休暇中に実施する予定。

《3年次》

グループでテーマを考え、奨学論文を作成し、商学部プレゼンテーション大会に参加する。また、日本企業のグローバル化・国際経営などの文献を使い、輪読・ディスカッションを行う。加えて、秋学期から卒論を準備する。合宿は夏期休暇および春期休暇中に実施する予定。

《4年次》

各自が選定するテーマについて卒業論文を作成する。また、日本企業のグローバル化や各自が選定するテーマの輪読・ディスカッションを行う。合宿は夏期休暇および春期休暇中に実施する予定。

3. 教材

- (1) 石井敏『はじめて学ぶ異文化コミュニケーション』有斐閣選書
 - (2) 足立行子他『ビジネスと異文化のアクティブ・コミュニケーション』同文館出版
 - (3) 吉原英樹『国際経営』有斐閣アルマ
- その他、随時指示。

4. 成績評価の方法

ゼミ活動への取組み姿勢・貢献度、合宿への参加状況、課題提出など総合的に判断します。

5. ゼミ入室試験（選考方法）

選考方法につきましては、Oh-o!Meijiにて、後日連絡します。

6. その他・志願者へのメッセージなど

日本企業のグローバル化、異文化コミュニケーションなどに興味・関心を持ち、自主的に取り組む気持ちのある学生にはいいゼミです。ゼミ活動に積極的に参加し、社会人の基礎を築くとともに、友人を見つけて欲しいと思います。また、交換留学生が参加することもあります。